



第18号

せきやの火

ここに——この人

発行日 平成29年12月5日
発行 関屋小学校区コミュニティ協議会
編集 関広報部会
協力 新潟市立関屋中学校
同校地域教育コーディネーター
新潟市関屋地区公民館

関小區育成協・関小區コミ協

今年も9月2日(土)に関屋浜の海岸清掃活動が実施されました。それに先立ち、7月19日(水)に、一般社団法人全国海岸協会による平成29年度海岸功労者表彰式が行われました。

一般社団法人全国海岸協会による平成29年度海岸功労者表彰の賞状伝達式が平成29年7月19日(水)に国土交通省北陸地方整備局信濃川下流河川事務所にて行われました。今回の表彰では海岸愛護の功績が顕著であるとして新潟市の3団体(関屋小学校区青少年育成協議会・関屋小学校区コミュニティ協議会・浜浦小学校区青少年育成協議会)が表彰され、日黒嗣樹所長さんからそれぞれの団体の代表者に賞状が授与されました。

関小區育成協の海岸清掃活動は昭和52年に「きれいなまちづくり運動市民の会」の海岸清掃活動に呼応して開始されました。



表彰状を抱える中央の3人。左から浜浦小学校区育成協会会長・影山朝子さん、関小區育成協会会長・米山健一さん、関小區コミ協会会長・田中秀明さん。

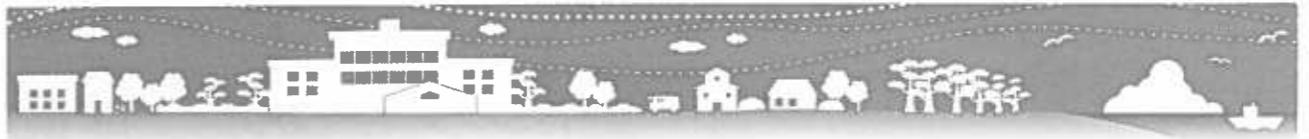


政令市移行後は中央区区民生活課の応援を得て実施され、今年で40回目を数えました。関小區コミ協としての海岸清掃はコミ協結成後の平成18年から実施しており、今年で12回目となりました。

地域の皆さんの積極的なあたたかいご支援、ご協力に厚くお礼を申しあげ、これからもなにとぞよろしくお願い申し上げる次第です。

9月2日(土)、さわやかな秋空のもと、今年も関屋浜の海岸清掃が実施されました。当日の参加者は児童・地域住民・企業ボランティア等を含めて約450人と中央区区民生課では記録しています。関屋小学校区では育成協とコミ協の呼びかけで児童120人、地域の皆さんや学校の先生方を含めて大人90人の参加でした。元気な子どもたちの声や地域の皆さんの海岸をきれいにしたいという心に、関屋の海岸も喜んでいたと思います。

海岸清掃
元気な声がこだまする



9月16日(土)関屋小学校区「敬老祝い会」を開催、会場の関屋小学校体育館に204人のご参加をいただき、民謡や演奏、75歳以上の方99人に子どもふれあいスクールの15人が歌と手作りの「記念品」をプレゼント、ますますのご健康と長寿のお祝いをしました。

29年度の「敬老祝い会」は関小區コミ協福祉部会長・本間之子さん(関屋地区社会協議会)の総合司会により開会。関小區コミ協会会長・田中秀明さんの開会のあいさつ、来賓の関屋小学校教頭・小林淳英さん(関屋小学校子どもふれあいスクールの代表・林典広さんから)のあいさつ、さらに関屋小学校子どもふれあい見守り活動へのお礼のことばが述べられました。

つづいて第1部に入り、包



「すみれ舞踊会(お岩木山)」のしなやかな踊りに拍手喝采。



「テル・エトワールとその仲間たち」の伴奏で、明るく元気に合唱するふれあいスクールの子どもたち。



客席のみなさんが歌う「いつでも夢を」が会場に響き渡る。

さわやかな秋晴れの9月16日(土)関屋小学校区「敬老祝い会」を開催、会場の関屋小学校体育館に204人のご参加をいただき、民謡や演奏、75歳以上の方99人に子どもふれあいスクールの15人が歌と手作りの「記念品」をプレゼント、ますますのご健康と長寿のお祝いをしました。

**第2部は楽しく
多彩な演芸…**

ちょっとお堅い話の第1部のあと、ステージに民謡「すみれ舞踊会」5人のみなさんが登場、「花街一代」や「お岩木山」「津軽あいや節」「潮来花嫁」を披露。しなやかなパワーを届けていた

最後の曲が終わると盛大な拍手とアンコールの声が湧き上がり、それに応えて「東京ブギウギ」をお聞かせいただきました。

高齢者とのふれあい：

待ちかねていたふれあいスクールの子どもたち15人がステージに整列、「テル・エトワールとその仲間たち」の演奏で、

最後に、これからも皆さまの若々しく健やかな日々と笑顔とご多幸を願い、参加者全員に秋の味覚いっぱいのお弁当をお渡しし、おひらきとなりました。

健やかな日々を：

365日の紙飛行機」「男気100%」の2曲を明るく元気ano、フルート、オカリナ、ドラム、バーカッショニンの演奏が括支援センター・関屋・白新の事業説明や中央地域保健福祉センターの「健康についてのお話」を伺いました。また、会場の一隅に、「健康相談」や「福祉機器展示」コーナーが設けられてありました。

祝敬老祝い会
9月16日

次は「テル・エトワールとその仲間たち」の4人が登場。ビ

アノ、フルート、オカリナ、ドラム、バーカッショニンの演奏が会場いっぱいに響きわたり、客席のみさんといっしょに「砂山」「いつでも夢を」2曲を楽しく歌い、それから、秋の童謡「メドレ」「月の沙漠」「青春の輝き」など8曲の演奏と楽器の紹介を楽しみました。

最後の曲が終わると盛大な拍手とアンコールの声が湧き上がり、それに応えて「東京ブギウギ」をお聞かせいただきました。

造花のバラをつけた75歳以上のメッセージカード」を手渡し方々一人ひとりに「押し花入りのメッセージカード」を手渡し、高齢者との貴重なふれあいにござりました。

世界共通、どこでも踊れるスクエアダンス



スクエアダンス

Q スクエアダンスにはどのくらいの歴史がありますか？

A アメリカから伝わって来たので、約70年の歴史があるそうです。

Q 先生が始めたのはいつごろですか？

A もう50年も前からですよ。30年

前にはいつたんフォーク

ダンスもやっていました。

Q 初心者でもマスターできることがありますよ？

A 初心者でも組み合わせ

基本的に動作の

組み合わせ

こんにちは

（コーラー）の自由ですから、その意外性が楽しみです。

Q 一人ではなく大勢で踊ることの魅力とは？

A このダンスは8人が一つのグループになつて、幾つものグルーブがいっしょになつてコーラーの指示どおりに協力しないながら踊るものです。

まさに「以心伝心」。仲間の動きを見たり、表情を見たりして一つの作品を作り上げられます。

Q スクエアダンスをとおして学んだことは？

A 仲間意識――いつも相手を思うこと。一人では理解できなくとも、8人がいっしょに動いてみると自分の位置が理解できます。

Q 将来、スクエアダンスがどんな存在になって欲しいですか？

A いまスクエアダンスをしている人は全国で約2万人かな。全國に3世代のファミリーだ

Q いまスクエアダンスがどんな存在になって欲しいですか？

A 仲間意識――いつも相手を思うこと。一人では理解できなくとも、8人がいっしょに動いてみると自分の位置が理



新潟レッドシューズ 代表 新田有子さん

英語のコールは日本も世界も共通なので、どこでも踊れます。人の人にスクエアダンスの楽しさを知つていただきたいですね。

新潟レッドシューズ スクエアダンス会員 23人 活動日 土曜日 時間帯 13:00~15:30 場所 関屋コミュニティハウス（第1・第3土曜日）、関屋地区公民館（第2・第4土曜日）

インタビュアーは関屋中学校1年生の生徒さんです 関屋地区のみなさん、どうぞよろしく…



Q ウクレレの魅力はなんですか？

A とにかく軽やかなことだけれども、家で弾けます。夜でも他に音が響かないで、歌える曲などを弾いています。

Q 今までに、弾いた曲の数はどれくらいですか？

A 100曲くらいあります。童謡や昔の懐かしい曲などを弾いています。中でも心に残っている曲は、「さようなら」という意味の「アディオス」という曲です。この曲は、私たちのウクレレの先生が作曲されたものです。

Q ウクレレの魅力はなんですか？

A とにかく軽やかなことだけれども、家で弾けます。夜でも他に音が響かないで、歌える曲などを弾いています。

Q 今までに、弾いた曲の数はどれくらいですか？

A 100曲くらいあります。童謡や昔の懐かしい曲などを弾いています。中でも心に残っている曲は、「さようなら」という意味の「アディオス」という曲です。この曲は、私たちのウクレレの先生が作曲されたものです。

レパートリーは思い出の曲で100曲です



楽しいウクレレ「らくらく」代表 水落和子さん

地域に貢献できる人を育てたい

剣道教室



Q 曲のイメージに合わせて演奏する気持ちで演奏されていきますか？

A 曲のイメージに合わせ、やさしくとか強くとか考えながら弾いています。

Q 一人で演奏するときと、みんなで演奏するときの違いはありますか？

A みんなで演奏しているとき、だんだんとみんなの音色が聞こえるようになります。

Q 平成20年から活動を続けて、学んだことはなんですか？

A チームワークです。もちろん最初よりは上手に弾けるようになりました。でも、みんなが楽しく、協調してウクレレを弾くことが大切なんだと思うようになりました。

Q これからは、どんな気持ちで活動をしたいと思っていますか？

A 10年目になりますが、チームワークを大切に、楽しいウクレレを続けられたらいいなと思います。

Q これからは、どんな気持ちで活動をしたいと思っていますか？

A 10年目になりますが、チームワークを大切に、楽しいウクレレを続けられたらいいなと思います。

Q 10月30日、インタビューを終えて

楽しいウクレレ「らくらく」会員 14人 活動日 / 第1・第2木曜日 時間帯 / 13:00~15:00 場所 / 関屋地区公民館



関屋剣道教室 事務局長 渡辺雅之さん

Q 重い剣道着をつけて、身体を動かすのは大変ではありませんか？

A 剣道着は、自分の身を守るために、大変でも身につければいけません。剣道はスポーツの中で、一番安全で怪我をしにくいといえます。

Q いま、一番の目標はなんですか？

A 一番は、いじめのないような子どもたちになつてもらうこと



細川雄大さん 小栗奈々さん
真剣なまなざしで聞く2人

Q 重い剣道着をつけて、身体を動かすのは大変ではありませんか？

A 剣道着は、自分の身を守るために、大変でも身につければいけません。剣道はスポーツの中で、一番安全で怪我をしにくいといえます。

Q いま、一番の目標はなんですか？

A 一番は、いじめのないような子どもたちになつてもらうこと



中川 陸さん 須山和華さん
8人がグループになって踊るスクエアダンスは楽しそう!!

Q これからは、どんな気持ちで活動をしたいと思っていますか？

A 10年目になりますが、チームワークを大切に、楽しいウクレレを続けられたらいいなと思います。

Q 話を聞いて、「一番安全なスポーツ」だな、と思うようになりました。

A 剣道はルールが難しく、勇気のいる私が剣道について知っていることはわずかでした。インタビューは不安でしたが、とても分かりやすく答えてもらいました。

Q これからは、どんな気持ちで活動をしたいと思っていますか？

A 10年目になりますが、チームワークを大切に、楽しいウクレレを続けられたらいいなと思います。

Q 10月30日、インタビューを終えて

9:00~11:45
日曜日 18:30~20:45
月曜日
会場 関屋小学校体育館

Q これからは、どんな気持ちで活動をしたいと思っていますか？

A 10年目になりますが、チームワークを大切に、楽しいウクレレを続けられたらいいなと思います。

Q 10月30日、インタビューを終えて

楽しいウクレレ「らくらく」会員 14人 活動日 / 第1・第2木曜日 時間帯 / 13:00~15:00 場所 / 関屋地区公民館